

第1学年外国語科学習指導案

日時：令和5年9月27日（水）第6校時
場所：深川市立一巳中学校1年B組教室
生徒：35名
指導者：菊地 達弥（支援員 久末 水希）

1. 単元名「Unit 6 A Speech about My Brother」 東京書籍

2. 単元について

本単元では、教科書の登場人物がスピーチでフィリピンのセブ島にいる兄の生活ぶりを紹介し、その内容について、友人が質問をして、フィリピンの食べ物についてのやりとりをするという展開である。言語材料として、一般動詞の三人称単数現在形の肯定文、否定文、疑問文とその応答を扱う。いずれも、第三者を紹介する場面で必ず用いられる重要な表現である。また、三人称単数現在形は小学校での取り扱いがなく、中学校で初めて触れる言語材料であり、英語の学習を進めるうえで、つまずきになりやすいものである。自分のことや相手のことを伝える表現を比較し、一般動詞の形の違いに気付かせるとともに、動詞の活用については、繰り返し練習することを通して、表現の理解と定着を促したい。

〈研究とのつながり〉

学習指導要領では、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせるとは、コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築することとされている。それを受け、本単元では、単元末で友人について紹介スピーチをするという言語活動を設定する。相手とコミュニケーションをとることで伝えたい「内容」とそれを伝えるための「英語表現」の双方を考えさせる。

単元末の活動に向けて、本時では、ペアでインタビューをし合い、そのインタビューでわかったことを英文で表現することを目標とする。その目標の達成のために、「オクリンク」というツールを使用していく。機能としてはロイロノートのようなものであり、作成物を共有したり、編集したりすることができる。そのツールの良さを活用しながら、表現をより確かなものにしていくよう指導する。

そのほかにも本単元では、個別最適な学びの充実を図るために英文の添削アプリ「ginger」や、協働的な学びの充実を図るために友人同士のピアチェック、オクリンクによる共有などを活用していく。

3. 単元の目標と評価規準・指導計画

(1) 単元の目標

○自分と相手以外の人やものなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。

(2) 評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>【知識】 三人称単数現在形の文の意味を理解している。</p> <p>【技能】 三人称単数現在形の文の理解をもとに、友達などについて、話されるスピーチの内容を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>家族や身近な人がどのような人かを知るために、その人についてのスピーチなどを聞いて、概要を捉えている。</p>	<p>家族や身近な人がどのような人かを知るために、その人についてのスピーチなどを聞いて概要を捉えようとしている。</p>
読むこと	<p>【知識】 三人称単数現在形の文の形・意味を理解している。</p> <p>【技能】 三人称単数現在形の文の理解をもとに、自分と相手以外の人やものなどについて、スピーチや対話を読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>家族や身近な人がどのような人かを知るために、その人について、スピーチ原稿などを読んで、概要を捉えている。</p>	<p>家族や身近な人がどのような人かを知るために、その人について、スピーチ原稿などを読んで概要を捉えようとしている。</p>
話すこと 【やりとり】	<p>【知識】 三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>【技能】 三人称単数現在形の文の理解をもとに、自分と相手以外の人やものなどについて、たずねたり答えたりする技能を身に付けている。</p>	<p>友達のことをほかの友達に知ってもらうために、その人について、簡単な語句や文を用いて、即興でたずねたり答えたりしている。</p>	<p>友達のことをほかの友達に知ってもらうために、その人について、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。</p>
話すこと 【発表】	<p>【知識】 三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>【技能】 三人称単数現在形の文の理解をもとに、自分と相手以外の人やものなどについて、話す技能を身に付けている。</p>	<p>友達のことをほかの友達に知ってもらうために、その人について、簡単な語句や文を用いて、即興でまとまりのあるスピーチをしている。</p>	<p>友達のことをほかの友達に知ってもらうために、その人について、簡単な語句や文を用いて即興でまとまりのあるスピーチをしようとしている。</p>
書くこと	<p>【知識】 三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>【技能】 三人称単数現在形の文の理解をもとに、友達の趣味などについて、わかったことを整理して書く技能を身に付けている。</p>	<p>友達のことをほかの友達に知ってもらうために、その人についての情報を整理して、簡単な語句や文を用いて書いている。</p>	<p>友達のことをほかの友達に知ってもらうために、その人についての情報を整理して、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p>

(3)単元の指導計画

時	ねらい	評価計画		
		知・技	思・判・表	主体的
1	単元の見通しをもったうえで、教科書の登場人物の情報について聞き取ろうとしている。	○	○	◎
2	本文の読解などを通して、三人称単数現在形の肯定文の形・意味・用法を身に付ける。	◎	○	○
3				
4				
5	本文の読解などを通して、三人称単数現在形の否定文の形・意味・用法を身に付ける。	◎	○	○
6				
7 (本時)	友達などについてのスピーチを聞きとったり、友達の趣味などについてたずね合い、わかったことを整理して書いたりすることができる。	◎	○	○
8	本文の読解などを通して、三人称単数現在形の疑問文の形・意味・用法を身に付ける。	◎	○	○
9				
10	友達のことをほかの友達に知ってもらうために、即興でスピーチをしたり、やりとりしたことを整理して紹介文を書いたりすることができる。	○	◎	◎
11	単元のまとめと振り返り	○	○	◎

4. 本時案(7/11)

(1)本時の目標

○自分と相手以外の人について紹介する英文を書くことができる。(知識・技能)

(2)本時の展開

	生徒の学習活動と内容	教師の発問(○)や手立て(・)	視点との関わり・評価(■)
導入 10分	1. ペアで英文の発音練習。(8分) 2. 本時の課題を確認する。(2分)	・英文が発話しづらそうな生徒に対して、アドバイスを する。 ・課題を提示する。	
自分と相手以外の人について紹介する英文を書くことができる。			
展開 35分	3. ペアになり、以下の項目についてやり取りをする。(10分) ・年齢 ・住んでいる場所 ・ペット ・趣味(好きなこと) 4. やり取りをして、わかったことをオクリンクを使って、まとめる。(15分) ・やり取りをした相手と英文を 考えることも可。 5. 全体交流。(10分) 全体で発表する。	○「この課題を達成するために意識することは何ですか。」 ・友達とやり取りをするときに意識 を確認(アイコンタクト、表情、声の 大きさ)。 ・ALTとのデモンストレーションを 示す。 ○「単元末に向けて、友人のことについて 分かったことを記録しましょう。」 ・オクリンクを使用させる。 ・生徒の書いた英文から、発表者を 決める。 ・生徒の書いた英文から、まとめを 作る。	視点1 個別最適な学びと協働的な学び: 友達とのやり取りを通して、わかったことをオクリンクに記録する。 視点2 ICTの活用: オクリンクを通して提出された生徒の作成物を抽出し、発表させる。 ■知識・技能 【努力を要すると判断される生徒への手立て】 ・机間指導 ・生徒同士のピアチェック ・教員・ALTのアドバイス ・アプリ「ginger」の使用
(例)自分と相手以外の人について紹介するときには動詞にsがついたり、doesを使ったりする。			
ふりかえる 5分	6. ふりかえりをする。(5分) 友達とのやり取りを通して、わかったこと や再確認したことについて書く。	・観点を確認してから、記録させる。	

(3)本時の評価

○自分と相手以外の人について紹介するとき使用する言語材料を判断して表現できる。(知識・技能)